

株式会社ジャパンミート <https://japanmeat.co.jp/profile/profile.html>

茨城県を中心に関東地方で展開するスーパーマーケットチェーングループ。
ジャパンミート生鮮館、ジャパンミート卸売市場、MEAT Meet、パワーマーケットといった、4ブランド・36店舗を展開する。
精肉だけではなく、一般食品、青果、鮮魚、惣菜など、様々な商品で暮らしを支える。（2024年3月現在）

70.0%

「ミラとマモル」導入3か月で
セルフレジの未スキャン件数を70%削減



ジャパンミート生鮮館、
ジャパンミート卸売市場、MEAT meet、パワー
マーケットの4ブランドを、茨城県を中心に36店舗
展開中の株式会社ジャパンミート様。

同社では、お客様のレジ待ちの時間やオペレー
ション改善のため、当初7店舗でセルフレジの
展開を開始されました。

しかし、未スキャンや未払いによる犯罪被害と
いう、大きな経営課題に直面されました。

防犯カメラやPOSのジャーナル連動カメラなど
で損害の抑制を図っていましたが、抜本的な
解決は困難で、セルフレジの展開を躊躇されて
いました。

『犯罪被害の解決によるセルフレジの展開加速』
という大きな経営課題に対し、Matsuo
Sangyoグループが、「ミラとマモル」による
あたらしい解決策を提案いたしました。

「ミラとマモル」は経営課題を解決します。

“犯罪被害で留保していたセルフレジの展開を、今後は加速していく予定です。”



「セルフレジを導入展開しましたが、未スキャンや未払いなど犯罪が多く発生しました。」

問題が起きても二次トラブルを防ぐため、店舗スタッフによる声掛けを行っておらず、後追いになっておりました。この問題は経営に大きな影響を与えており、結果としてセルフレジの展開は縮小傾向にありました。

『ミラとマモル』を活用し、実店舗で効果検証を行ったところ、期待を上回る結果となりました。分離式のカメラとモニター、正面と手元を同時にカバーする2カメラ機能に加え、画質の鮮明さを高く評価しています。

一旦はあきらめかけていたセルフレジの展開を、今後は加速させてゆく予定です。弊社の課題の解決に尽力いただいた Matsuo Sangyo グループに感謝しております。」

店舗運営部 部長
小森 和敏様

ミラとマモル Advance

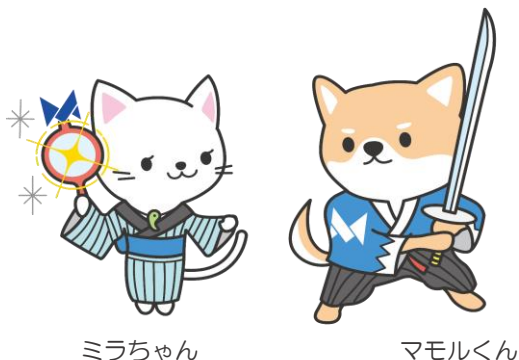
基本仕様

- ・ 分離型デュアルカメラで防犯性を大きく向上
- ・ 10' 11"の最適な画面サイズ
- ・ AC駆動で安全運用
- ・ 動作温度 -20～70℃ 湿度90% の高品質
- ・ 電源に差すだけの簡単設置
- ・ 録画機能で防犯性を向上
- ・ 特許出願中です！

Camera ①



Camera②



ミラちゃん

マモルくん

お店の安心は、わたしたちが護ります！

お問合せ先：

Matsuo Sangyoグループ株式会社

ソリューション営業部

sales@matsuosangyo.com



Matsuo Sangyo